

演題登録番号	シンポジウム通しNo	日程	時間	会場	シンポジウムタイトル
20003	シンポジウム56	11月4日(月・祝)	09:00~11:00	第5会場	薬剤師による感染症診療支援のレベルアップに向けて
20007	シンポジウム10	11月2日(土)	13:20~15:20	第5会場	セントラル担当と病棟担当薬剤師とのクロストーク~効率化と連携を再考する~
20008	シンポジウム42	11月3日(日)	13:20~15:20	第5会場	オンコロジック・エマーゼンシーに対する集中治療領域の薬剤師とがん領域の薬剤師の視点
20009	シンポジウム16	11月2日(土)	15:30~17:30	第12会場	「医薬品の安全使用のための業務手順書」の改定とその活用
20015	シンポジウム52	11月3日(日)	15:30~17:30	第15会場	がん専門薬剤師の薬学的介入の視点と症例サマリーのまとめ方のコツ
20016	シンポジウム04	11月2日(土)	13:20~15:20	第2会場	精神疾患をもつ妊婦・授乳婦への実例を通じた薬学的アプローチ
20018	シンポジウム15	11月2日(土)	13:20~15:20	第12会場	リスク・ベネフィットを考慮した最適な抗血栓療法を目指して薬剤師が本当にやるべきことは？
20019	シンポジウム07	11月2日(土)	13:20~15:20	第4会場	避けてはとおれない電子カルテや調剤システムのリリース~その時薬剤師部門では何が起るのか~
20020	シンポジウム19	11月2日(土)	15:30~17:30	第13会場	患者のアレルギー・副作用を上手に管理するためのエッセンス~副作用の発見から管理、報告まで~
20021	シンポジウム39	11月3日(日)	13:20~15:20	第4会場	TDMを活用したクリニカル・クエストの解決 ~臨床薬剤師による TDM 研究・臨床応用の発展を期待して~
20023	シンポジウム40	11月3日(日)	15:30~17:30	第4会場	外国人患者さんへの対応に不安を感じていませんか？最初の一步を踏み出すためには？どうしたらよいのか？
20024	シンポジウム18	11月2日(土)	13:20~15:20	第13会場	がん化学療法における臨床的課題を解決するために研究指導者が持つべき先導的視点
20025	シンポジウム60	11月4日(月・祝)	13:20~15:20	第10会場	今だからこそ考える感染領域における薬剤師認定制度の変遷・ニーズ・展望
20026	シンポジウム09	11月2日(土)	09:00~11:00	第5会場	科学的視点に立ち周術期を安全に乗り切る ~医薬品適正使用研究からの提言~
20027	シンポジウム25	11月2日(土)	15:30~17:30	第15会場	より良い薬物治療を提供するために伝わる記録を書くためのコツ
20028	シンポジウム27	11月2日(土)	13:20~15:20	第16会場	緩和医療における医療安全につながる道しるべ！
20029	シンポジウム34	11月3日(日)	15:30~17:30	第2会場	心臓リハビリテーションにおける薬剤師の役割~循環器疾患の薬学的ケアを考える~
20032	シンポジウム12	11月2日(土)	09:00~11:00	第6会場	がん化学療法に伴う末梢神経障害の対応策を目指した基礎・臨床での取り組みと融合
20033	シンポジウム29	11月3日(日)	09:00~11:00	第1会場	がん個別化医療を担う病院薬剤師のこれから / Precision Medicineに対するそれぞれの役割
20035	シンポジウム63	11月4日(月・祝)	09:00~11:00	第12会場	その業務、どう役立っている？求められるアウトカムとは~診療報酬での評価、政策への反映を見据えて~
20036	シンポジウム51	11月3日(日)	13:20~15:20	第15会場	新しい時代を担う薬剤師の副作用マネジメントを考える ~抗がん治療において患者を視るスキル~
20038	シンポジウム17	11月2日(土)	09:00~11:00	第13会場	客観的な医薬品評価における現在の医薬品情報源の役割と将来の展望
20040	シンポジウム26	11月2日(土)	09:00~11:00	第16会場	こんなときどうする？専門薬剤師が考える血糖コントロール
20041	シンポジウム54	11月4日(月・祝)	13:20~15:20	第1会場	臨床栄養におけるPBPM(プロトコルに基づく薬物治療管理)の実践~薬剤師の積極的治療参加を目指して~
20042	シンポジウム38	11月3日(日)	09:00~11:00	第4会場	臨床業務で活躍できる若手を育成するために
20043	シンポジウム36	11月3日(日)	13:20~15:20	第2会場	臨床現場における保湿剤の重要性と経皮適用製剤
20045	シンポジウム11	11月2日(土)	15:30~17:30	第5会場	医薬品使用の国際化~知らないでは済まされない。医療用麻薬の持出渡航や規制医薬品にどう向き合うか~
20046	シンポジウム30	11月3日(日)	13:20~15:20	第1会場	“腎”で斬るポリファーマシー ~ CKD患者の多剤併用療法に介入する秘訣 ~
20047	シンポジウム31	11月3日(日)	15:30~17:30	第1会場	抗菌薬適正使用支援チームの薬剤師が知っておくべき抗感染症薬の基礎と実践的使い方
20048	シンポジウム50	11月3日(日)	09:00~11:00	第15会場	地域医療における低栄養の問題点と対策-摂食嚥下、輸液管理、褥瘡、がんケアの観点から-
20049	シンポジウム45	11月3日(日)	13:20~15:20	第12会場	疾患を超えて薬学的観点から多剤併用療法の理論を考える
20051	シンポジウム28	11月2日(土)	15:30~17:30	第16会場	小児領域における薬剤師の幅広い活躍
20052	シンポジウム57	11月4日(月・祝)	13:20~15:20	第5会場	改正医療法施行後のTDM研究の実践と発展に向けて
20053	シンポジウム08	11月2日(土)	15:30~17:30	第4会場	災害に備える！災害時における薬剤師の役割とその教育を考えよう ~BRIDGE OVER TROUBLED WATER~
20054	シンポジウム44	11月3日(日)	09:00~11:00	第12会場	医薬品安全性学のススメ~臨床現場で活躍する薬剤師がめざすこれから~
20055	シンポジウム14	11月2日(土)	09:00~11:00	第12会場	ファーマコゲノミクス検査の臨床応用に向けた医療薬学からの提案
20056	シンポジウム35	11月3日(日)	09:00~11:00	第3会場	吸入薬の適正使用をめざした多角的アプローチ ~薬剤師として吸入薬の最適な使用法を考えよう~
20057	シンポジウム64	11月4日(月・祝)	13:20~15:20	第12会場	今、病院薬剤師が取り組むべき情報連携~地域医療を支えるために多職種連携で求められる薬剤師の機能とは~
20061	シンポジウム33	11月3日(日)	13:20~15:20	第2会場	高度薬学管理機能を有する薬局に対応する医療機関の薬剤師の役割
20063	シンポジウム66	11月4日(月・祝)	09:00~11:00	第15会場	水・電解質を中心とした末梢輸液療法を実践するための輸液教育とは？
20064	シンポジウム58	11月4日(月・祝)	09:00~11:00	第6会場	AYA世代がん患者への薬剤師の貢献 ~治療に伴う性腺機能低下に、一步踏み込んだ介入を~
20067	シンポジウム47	11月3日(日)	09:00~11:00	第14会場	地域医療における連携とファーマシーマネジメント - 地域の実情に即した病院・保険薬局の機能分化と連携 -
20069	シンポジウム01	11月2日(土)	13:20~15:20	第1会場	薬物トランスポートおよび代謝酵素が関与する薬物相互作用・病態時変動の評価：バイオマーカーの活用

演題登録番号	シンポジウム通しNo	日程	時間	会場	シンポジウムタイトル
20071	シンポジウム20	11月2日(土)	09:00~11:00	第14会場	薬剤師の国際貢献の未来を語ろうー災害救援や開発協力で必要とされる薬剤師のニーズにどう立ち向かうか
20073	シンポジウム03	11月2日(土)	09:00~11:00	第2会場	臨床で行える研究のすすめー観察研究の事例に基づく注意点とポイントー
20074	シンポジウム32	11月3日(日)	09:00~11:00	第2会場	薬剤師の視点で見出した問題点を解決する創薬・育薬研究ー自らエビデンスを構築する未来の薬剤師像ー
20077	シンポジウム02	11月2日(土)	15:30~17:30	第1会場	がんゲノム医療新時代ー薬剤師が知っておくべきことー
20078	シンポジウム61	11月4日(月・祝)	09:00~11:00	第11会場	リウマチと妊娠ー治療と薬剤の安全性評価を考える
20079	シンポジウム22	11月2日(土)	15:30~17:30	第14会場	循環器領域の薬剤師に求められる一歩進んだコンピテンシーー薬物療法の評価に必要な検査モダリティー
20080	シンポジウム24	11月2日(土)	13:20~15:20	第15会場	今おさえておきたい集中治療における基本的薬物治療
20082	シンポジウム13	11月2日(土)	15:30~17:30	第6会場	医療ビッグデータを活用した新しい時代を担う医療薬学研究
20083	シンポジウム21	11月2日(土)	13:20~15:20	第14会場	患者の暮らしにつなぐオール薬剤師による入退院支援業務の展開
20084	シンポジウム43	11月3日(日)	15:30~17:30	第5会場	免疫チェックポイント阻害薬による免疫関連有害事象(irAE)への対策と医療連携
20085	シンポジウム5	11月2日(土)	15:30~17:30	第2会場	日本病院薬剤師会共催ー地域包括ケアシステムにおける病院薬剤師の役割を検証するー回復期病床からの発信ー
20086	シンポジウム06	11月2日(土)	09:00~11:00	第4会場	医療的ケアがあっても、おうちに帰りたいー今こそ、薬・薬連携の真価が問われる小児在宅医療ー
20088	シンポジウム46	11月3日(日)	15:30~17:30	第12会場	薬剤師業務の効率化・生産性向上を考えるー付加価値のある業務展開に向けてー
20089	シンポジウム62	11月4日(月・祝)	13:20~15:20	第11会場	難病治療における薬剤師の関わりー根治療法のない疾患に薬剤師はどう向き合うのか？ー
20094	シンポジウム41	11月3日(日)	09:00~11:00	第5会場	医薬品安全対策:「ここまできた」から「これから」へービッグデータの利活用を考えるー
20095	シンポジウム37	11月3日(日)	15:30~17:30	第3会場	小規模病院における薬剤業務の再構築ー小規模病院で、安心、安全な薬物療法を提供するため何をすべきかー
20097	シンポジウム55	11月4日(月・祝)	09:00~11:00	第2会場	入退院支援と医療連携ー周術期患者安全と高質医療へのかかわり
20099	シンポジウム49	11月3日(日)	15:30~17:30	第14会場	『急性薬物中毒 あなたならどう対応しますか』
20100	シンポジウム48	11月3日(日)	13:20~15:20	第14会場	【医療薬学会・医療薬学教育委員会】 医療薬学研究に取り組むための基礎と実践
20101	シンポジウム59	11月4日(月・祝)	09:00~11:00	第10会場	【医療薬学会 保険薬局WG】薬局薬剤師の専門性について考えるージェネラリストとスペシャリストの狭間でー
20103	シンポジウム23	11月2日(土)	09:00~11:00	第15会場	【医療薬学会 学術委員会】 医療現場における薬物相互作用マネジメント能力の育成
20104	シンポジウム53	11月3日(日)	09:00~11:00	第16会場	漢方薬の適正使用のための科学的アプローチ